平成２６年度　なんぷ～香房事業計画書（案）

【就労継続支援（Ｂ型）事業】

第１　基本方針

障がい福祉サービス事業所なんぷ～香房は、生産活動の科目をレギュラーパンや災害備蓄用パン等の主力製品の積極的な製造、販売をとおして、ご利用者へ支給する工賃額の向上に努め、障がい者の就労支援サービスの場として、その役割を担って参ります。

今年度については、工賃額の向上はもとより、就労支援の質や満足度に着目し、各事業について障がい特性に合わせた形で特色を出し合いながら、ご利用者が主体的に取り組めるよう内容の差別化を図ることで、やりがいを持って作業に取り組むことが出来る環境を推進します。

１　工賃向上計画の見直し

工賃向上計画の見直しを行い、既存事業の円滑を図り新たな工賃向上計画の策定を行い、ご利用者への工賃額の向上に努めます。

２　イベント等の実施

事業所の開設７周年に伴い、イベントを企画します。また、毎月１２日をパンの日として設定し月一回セールを実施するとともに、季節に応じた企画も随時行います。更に、啓蒙活動の一環として地域住民を対象としたパン教室を積極的に開催します。

３　個別支援計画と就労支援の質の向上

個別支援計画の作成については、ご利用者本人の障がい特性等を考慮するとともに、ご本人に沿った内容となるようご利用者との面接を基本として策定します。また、就労支援サービスの提供は、個別支援計画に基づき総合的なサービスの提供に努めます。

４　主力製品の開発

消費税率の改定に伴い、製造に関わる資材費等の値上がりがあることから、商品開発を積極的に行い、既存商品との入れ替えやヒット商品の開発を推進します。

５　業務の効率化

作業時間及びご利用者に関わる支援時間の確保を目的として、効率的な作業工程を確立し計画的な事業の推進に努めます。

６　衛生管理の強化

当事業所で策定した衛生管理マニュアルを遵守し、職員の意識向上と食品製造事業所として品質管理の徹底を図ります。

７　ご家族との連携強化と情報の共有

相談や苦情を生かすための仕組みづくりやご家族との情報共有を目的として、年次で家庭訪問を計画し、ご家族との信頼関係の強化や情報の共有を図り適切な支援などに努めます。

８　就労研修の実施

社会参加活動の一環として、就労に関わる研修旅行を実施し就労意欲や動機付けなどの就労に必要な知識を得る機会を提供します。

第２　組織と利用者状況

１　組織の概要

ご利用者の障がい特性を踏まえたサービスと実践を進めるとともに、安定的な施設経営を遂行するために、次の組織体制とします。

（１）総務係

総務係は、事業所運営の庶務、会計、施設管理を行い、ご利用者への間接的な支援と経営管理を行います。

（２）地域支援係

地域支援係は、地域生活者に対して、生活場面における支援を中心に質の高いサービスを提供します。

（３）生産就労係

生産係は、授産事業を通してご利用者のスキルアップや就労に対する意識向上が図れる様に支援を行います。就労係は、職場実習等のフォローアップや実習先との調整等を行います。

（４）職員配置状況（平成２６年　４　月　１　日現在）

区　分	所　長	サビ管	地域支援係	生産就労係	パート（職業支援員）	総務	計
男　性	１	１	３（１）	５（３）			１０（４）
女　性			４（１）	２（４）	５	１	１２（５）
計	１	１	７（２）	７（７）	５	１	２２（９）

※（　　）は兼務職員

２　会議、委員会等の体制

（１）会議

次の会議を設置し、利用者支援のサービス向上に努めます。

- 職員会議　（毎月）
- 生産就労会議　（毎月）
- サービス調整会議　（半期毎）
- 食事サービス会議　（毎月）
- 役職者会議（主任以上）　（毎月）

（２）委員会

事業運営と環境等の維持のため、次の委員会を設置します。

- ＱＣ委員会　（毎月）
- 生活委員会　（毎月）
- 防災対策委員会　（随時）
- 虐待防止委員会　（随時）

（３）研修事業

- 施設内研修会　（随時）
- 関係機関・団体・その他の研修参加（随時）
- 研究調査・ケース研究　（随時）

３　ご利用者の状況（平成２６年４月１日現在）

（１）男女別状況

区　分	利用者数
男　性	２２
女　性	１８
計	４０

（２）年齢別

区　　分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高年齢	最少年齢	平　均
男　　性		6	5	4	3	4		66 歳	21 歳	41.6 歳
女　　性	0	1	2	6	5	4		65 歳	27 歳	49.0 歳
計	0	7	7	１０	8	8				45.3 歳

（３）障がい別

区　分	てんかん	自閉傾向	統　合 失調症	身　体 障がい	ダウン症	視　覚 障がい	聴　覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男　性	1		4				1					
女　性	4		3	1								
計	5		7	1			1					

（４）障害区分別（療育手帳）

区　分	A	B	C	計
男　性	5	１７		２２
女　性	5	１３		１８
計	１０	３０		４０

第３　事業と運営方針

１　授 産 科 目

（１）　製パン事業　　レギュラーパン製造、災害備蓄用パン製造、ビスケット包装
　　クッキー製造、受託製造（ファーム富田、町内学校給食）　贈答用商品

（２）　珈琲焙煎事業　焙煎珈琲豆の製造販売

（３）　配食事業　　宅配弁当事業、町社協配食事業受託

（４）　職場実習　　町　内１１ヵ所

２　利用者の活動時間

１日　６時間

３　目標工賃額

１人当たり月額２５，０００円以上を目標とする。

４　事 業 内 容

部　名	分署名	事　　業	事　業　内　容
総務係	総務係	事務処理の効率化	法人各施設と連携し効率的な事務処理を行います。
		金銭管理の徹底	金銭等については、委託契約に基づき法人各施設と連携して適正に管理を行います。

総務係	総務係	施設管理	施設の適正な維持管理を図るとともに、設備の破損には迅速に対応します。
		職員・利用者の健康管理	定期健康診断及び生活習慣病検診を年２回（職員は年１回）実施するとともに、特定健康診断についても推進します。
		食事サービスの向上	ご利用者に対する食事サービスの向上を図るために、食事サービス会議等を通じ委託業者に対して、メニューの見直しや改善を適宜進めます。
		防災体制	火災及び地震等に対応した訓練を定期的に実施するとともに、職員会議やご利用者の集会をとおして、職員及びご利用者の防災意識を高めます。 　また、防災用品についても定期的に点検や必要に応じて購入・更新を進めます。
地域支援	地域支援	虐待の防止	虐待防止に関する内部研修の実施や外部研修会等の参加、掲示物等による啓蒙活動を積極的に進めます。
		相談支援	地域生活者に対して、適切な就労支援を実施するために関係機関と連携し適切に支援します。また、今年度より本格化する計画相談について、円滑に進めることが出来るよう協力体制を整備します。
		ご家族との連携強化	ご家族との信頼関係の強化や情報の共有を目的として年次で家庭訪問を計画し実施します。
		他事業所との連携	法人内の各事業所や他法人との連携を強化しながらサポート体制の再構築を行います。
生産就労	生産	生産業務の効率化	作業時間の短縮と生産性の向上を目的として、製菓機器などの導入を検討します。
		衛生管理の強化	衛生管理マニュアルを遵守し、職員の意識向上と品質管理の徹底を図ります。
		工賃向上計画の見直し	事業の円滑な運営と工賃額向上を目的として、工賃向上計画を見直し新たな計画を策定します。
		個別支援計画の作成・評価	支援計画の作成に関しては、ご利用者のニーズを的確に把握し利用者並びに家族の同意を得て進めます。
		イベント等の実施と啓蒙活動の推進	開設７周年セールや毎月第１２日をパンの日として店舗内において毎月セールを実施します。また、地域住民対象のパン教室も必要に応じて実施します。
		製パン事業	パン等の製造を通じて、就業に必要な知識及び技術向上を図ります。また、ヒット商品の開発や商品の入れ替えを積極的に行うとともに、災害備蓄用パン、ビスケットなどの事業を推進します。
		珈琲焙煎事業	作業を通して、重度利用者の生産活動能力の向上を図るとともに、販路の拡大に努めます。
		配食事業	顧客の満足度を高めるためアンケート調査などの取り組みを行い事業の継続を図ります。
	就労	施設外支援の充実	職場実習先への定期的な巡回をとおして、ご利用者の実習に関わる調整を行います。また、担当者について就労に関わる研修会への参加を促進し、職員の専門性を高めます。

平成２６年度年間主要行事予定計画書（案）

障がい福祉サービス事業所　なんぷ～香房

月	日	施設行事	地域行事	保健衛生	その他
4月	1日	辞令交付式・新年度体制		婦人科検診	
	2日	法人オリエンテーション			
	未定	店舗7周年記念セール			
	12日			緑陽台歯科検診	
	中旬	ウィズユーサークル総会			
	22日	施設間交流会			
5月	中旬	家族会総会	各町内会花見		自治会主催食事会
	19日			前期健康診断	
	下旬	春季外出			
6月	未定		南富良野小学校運動会		
	未定	交通安全教室			
	未定	北・北海道知的協ソフトボール大会			
7月	5日	第34回『スポ・レク交流会』			
	27日	かなやま湖湖水祭り（出店）			
	未定	北・北海道知的協パークゴルフ大会			
8月	中旬	未帰省者食事会			
	21日	花火大会			
9月	6日	第33回『大乗会ふれあいフェスタ』			
	未定	慰労会			
	中旬	道の駅感謝祭			
	17日		幾寅神社祭（獅子舞）		
	未定	北・北海道知的協スポーツ交流会大会		胃がん検診	
	未定	北・北海道知的協卓球大会			
10月	上旬	なんぷ～香房就労研修会			
	未定			後期健康診断（ご利用者のみ）	
	未定	秋季外出			
11月	未定	ご利用者旅行		衛生学習会	
	未定			インフルエンザ予防接種	
12月	3～9日	『障がい者週間』普及啓発事業（セール）			
	未定		町社会福祉大会		
	未定	ウィズユーサークルクリスマス会			
	31日	年越し			
1月	1日	新年交流会			
2月	17日	法人研究発表会			
3月	未定	シルバー外出			
その他	年間	避難訓練（火災年2回以上、防災1回以上）	パン教室		
	毎月	12日パンの日	その他町内行事		ご利用者の希望行事

※　一時帰宅は、ご利用者の状況等により、個別に日程を設定します。
※　開催日程は、変更が生じる場合があります。

平成26年度　障害福祉サービス事業所　なんぷ～香房　組織図（案）

平成26年　4月　1日

施設長（管理者）
東

支援課長補佐
加藤【サビ管】

生産主任
三　上

生産係	
職業支援員【目標工賃達成指導員】	丸　田
職業支援員	鈴　木　佳
職業支援員	河　島
職業支援員	高　野
職業支援員	土　田
職業支援員	高　橋
職業支援員	八　木　橋
職業支援員	大　泉
職業支援員	渡　辺
職業支援員	嶋　影

就労主任
村　中

就労係	
生活支援員	井　本
生活支援員	佐　藤　真
生活支援員	吹　田
生活支援員	佐　藤　裕
生活支援員	齋　藤
生活支援員	菅　野
生活支援員	辰　巳

地域支援 主任
井　本

生活支援員	三　上
生活支援員	村　中
生活支援員	佐　藤　真
生活支援員	吹　田
生活支援員	佐　藤　裕
生活支援員	齋　藤
生活支援員	菅　野
生活支援員	辰　巳

総務主任
加藤（兼）

事務員	高　岡